

上小だより

令和7年10月23日
文責 校長 山本祥博

育成をめざす3つの力「思いやりの心・がんばりぬく力・伝える力」 最後まであきらめず、笑顔あふれる運動会

「日曜日に絶対運動会をやりたいです。」
そう言いながら、運動会前日、何度も空を見上げる子供の姿がありました。

運動会当日、子供達や楽しみにされていた保護者、地域の方々の思いが天に届き、雨も降ることなく、創立150周年記念運動会が行われました。

開会式後の各学年徒走。走るのが得意な子も苦手な子も最後まで精一杯走りました。ゴール後の力を出し切った表情が輝いていました。給水をはさんで、応援合戦。

昼休み、放課後と時間を見つけては練習に励んできました。日に日に各団の「団結力」が高まり、大きな声が学校中に響き渡っていました。各団のプライドと一人一人の自信が、力強い表情と揃った動き、大きな声になり約4分間の迫力ある演技となりました。その後、低学年のダンス、中学年の「KUMAKOI六調子」そして高学年の「御神楽」と、かわいさあり、かっこよさあり、迫力あり、各学年の個性を生かした発表と続きました。終盤には、多くの保護者、地域の方々にも参加いただき、7年ぶりの「上村音頭」を楽しみました。運動場を幾重もの円で一緒に踊る姿に、「上小愛」「ふるさと愛」を感じました。最後は特別プログラム「創立150周年記念人文字」。保護者、地域の皆様にも参加いただき「上小150」の人文字を完成することができました。「一致団結」～最後まであきらめず、笑顔あふれる運動会～のスローガンが体现された運動会となりました。

ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



前日の準備、後片付けへのご協力、ありがとうございました。

まだ暑さが残る中、運動会前日には退場門設置や会場、駐車場設営等のためPTA役員の皆様に、また、運動会終了後も退場門やテント撤収、用具運び、グラウンド整備等のため、多くの保護者の方にご協力いただきました。おかげですぐに子供達の安全でスムーズな教育活動につなげることができました。子供を中心として家庭、地域、学校、関係機関すべての力が集まり作り上げることができた運動会です。多方面にわたるご協力、本当にありがとうございました。